

分類	2-07	教科名	保健体育	科目名	保 健	
対象学科 (コース)	全 学 科			学 年	2	単位数 1
指 導 目 標	個人および社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を育てる。					
内 容	<ul style="list-style-type: none"> 健康を保持増進するためには、健康に関する個人の適切な意志決定や行動選択および健康的な社会環境づくりを行なうことを理解する。 生涯の各段階における健康課題への対応と社会生活における健康の保持増進の総合的な理解を深める。 					
内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> 各自の発達段階を考慮し、個人生活や社会生活における健康・安全に関することに興味・関心を持たせる。 科学的に思考・判断し、総合的に捉えることができるようにする。 					
指 導 計 画	学 期	指 導 事 項	指 導 内 容			予定時間
	1 学 期 4 ~ 6 月	発達段階と健康課題	思春期と健康 性への関心・欲求と性行動の選択			1 0
		同 上	妊娠・出産と健康 避妊法の選択と人工妊娠中絶 結婚生活と健康			
		同 上	加齢と健康 健康サービスとその活用			
	2 学 期 7 ~ 11 月	保健医療制度	医療サービスとその活用 健康で安全な社会づくり			1 5
		同 上	医師や医療機関について考えてみよう			
		研究課題 環境と健康問題	インターネットによる諸課題の調査 大気汚染と健康 環境汚染を防ぐ取り組み			
		同 上	ゴミの処理と上下水道の整備			
	3 学 期 12 ~ 3 月	生活環境衛生 研究課題	食品の安全を守る活動 食品と環境の保健のために、私たちができること 働く人の健康づくり			1 0
			働くことと健康			
			働く人の健康づくり			
	教科書・副教材他	図説最新保健 (大修館)				

評 価 規 準					
評価項目・対象	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	評価比重
講 義	◎			○	
授 業 ノ ー ト	○	○	◎		
提 出 物	○	○	◎		
定 期 考 査	◎	○		◎	
評 価 の 重 点					